

オリパラ便り



平成30年11月21日(水)
第5号

<12月8日(土)「夢・未来」プロジェクト講演>

「夢・未来」プロジェクトとは、オリンピックやパラリンピアン等のアスリートと子供たちが直接交流する取組です。この取組を通じて子供たちがオリンピック・パラリンピックの素晴らしさを実感し、スポーツへの関心を高めるとともに、夢に向かって努力したり困難を克服したりする意欲を培っていくというものです。今年度、石神井西中学校では在日の外国人アスリートを学校にお招きし、外国人との交流を通じた国際理解の推進、スポーツへの興味・関心の向上等をねらいとして、外国の文化・習慣の紹介、スポーツを通じた交流等を実施します。当日の詳細な予定は後日にご案内します。保護者の皆様もぜひ、ご参観ください。

講師はハンドボール元日本代表コーチ ネメシュ・ローランド氏

現 U24 男子日本代表監督 (同 U22、U16)
日本ハンドボール協会理事
国際ハンドボール連盟オフィシャルコーチ
法政大学教授

1975年生まれ。ハンガリー出身。9歳よりハンドボール競技を始め、15歳からシニアチームで試合経験を重ねる。ハンガリー1部/Bリーグ優勝、大学全国大会優勝。1999年に文部省・交換スポーツ指導員としてハンガリーより来日し、岐阜県でハンドボールの強化に努める。筑波大学男子ハンドボール部コーチ等を経て、2006年より男子代表チームコーチとなる。



<1・2年生 ダンス発表会に向けて>

1・2年生の保健体育の授業では、12月14日(金)に行われる校内創作ダンス発表会に向けて作品作りに励んでいます。今年度も全体テーマは「オリンピック・パラリンピック」です。1・2年とも男女共修でクラスで1つの作品を作ります。形の全くないものからの、作品作りが非常に難しいところです。テーマに合わせた話し合いや動き作り、音楽の準備、発表会に向けての運営など、すべて生徒が中心となって作品をつくりあげていくため、一層男女の協力が必要になってきます。当日の詳細は先日配布したご案内にあります。保護者の皆様のご来校をお待ちしています。

